

万博計画具体化ワーキンググループ 有識者一覧

資料 2

※五十音順、敬称略

内田 まほろ（うちだ まほろ） 日本科学未来館 キュレーター

2002年より未来館勤務、文化庁在外研修員として、米ニューヨーク近代美術館(MoMA)に勤務する。アート、テクノロジー、デザインの融合領域を専門として、アート&サイエンスのプロジェクトを推進する。また、ロボットや情報分野の常設展示開発および、技術革新、ロボットを通して、日本文化の紹介にも力を注ぐ。

落合 陽一（おちあい よういち） メディアアーティスト

東京大学大学院学際情報学府博士課程修了(学際情報学府初の早期修了)、博士(学際情報学)。筑波大学准教授・デジタルネイチャー推進戦略研究基盤基盤代表。ピクシーダストテクノロジーズ株式会社CEO。

杉江 理（すぎえ さとし） WHILL株式会社 代表取締役兼CEO

日産自動車開発本部を経て、中国南京にて日本語教師に従事。
2012年 WHILL, Inc. 設立。
米国シリコンバレー ビジネスジャーナルが選ぶ注目の40歳以下40人に選出。

水野 祐（みずの たすく） 弁護士（シティライツ法律事務所）

Creative Commons Japan理事。Arts and Law理事。慶應義塾大学SFC研究所上席所員（リーガルデザイン・ラボ）。グッドデザイン賞審査員。IT、クリエイティブ、まちづくり分野のスタートアップや大企業の新規事業、経営企画等に対するハンズオンリーガルサービスや先端・戦略法務に従事。行政や自治体の委員、アドバイザー等も務めている。

宮田 裕章（みやた ひろあき） 慶應義塾大学 医学部教授

2014年4月より東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座 教授（2015年5月より非常勤）
2015年5月より現職、慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授
2016年10月より国立国際医療研究センター国際保健政策・医療システム研究科グローバルヘルス政策研究センター 科長（非常勤）

安浦 寛人（やすうら ひろと） 国立大学法人九州大学 理事・副学長

京都大学工学部助手、助教授を経て1991年九州大学大学院教授。システムLSI設計技術および社会情報基盤の研究に従事。2010年より現職。キャンパスを活用した種々の社会情報基盤実験を行う。福岡アジア都市研究所理事長を兼務。